

特別休暇 早期実施を約束 協議会の要請に人事院回答

全国協議会 ニュース

発行所
全国骨髄バンク
推進連絡協議会
〒130 東京都墨田区
東駒形1-16-7
第1ホークプラザ303号
TEL 03-3625-7307
発行責任者
運営委員長 宮戸征美
郵便振替口座
東京 5-15754
銀行口座
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655



▲人事院へ一日も早い特別休暇を要請



▼自治省へ誠意ある対応を要請

二月四日、全国協議会はドナー(提供者)の特
別休暇制度の整備について、人事院・自治省を訪
れ、要望書を提出し、交渉しました。
又、国会も訪れ、公明党議員団との懇談や、各
党の関係議員と面会し、特別休暇制度やバンク事
業に関する諸課題について陳情しました。
なお、当日は古ヶ江弁護士・ドナー経験者の高
橋さん・作家の遠藤さんも同行されました。

人事院

人事院側は、石橋職員局職
員課長・宮本同課長補佐が対
応。

協議会は、健康なドナーを
病氣扱いすることは、骨髄バ
ンクの理念を歪めることにな
る。ドナー登録を広げるため
にも一日も早く特別休暇制度
を確立して欲しい、と要望。
これに対し人事院は、要望
内容は十分理解しており、検
討を急いでいる、と回答。
手続や時期の質問に対し、
法律改正は必要なく、規則の
一部改正で済み、八月の人事
院勧告を待たず早くやりたい、

と答えました。
又、遅れるほど尊い命が失
われる。四月からできないか
との質問に対しては、いつか
らということも明確にできな
いが、要望時期も含め検討す
ると回答しました。

自治省

自治省側は、石井能率安全
推進室課長補佐・小川同事務
官が対応。

協議会は、バンク事業の足
を引っばるような自治体への
対応はやめてもらいたい、と
強く要望。
これに対し、自治体への通

人事院 総裁殿

全国骨髄バンク推進連絡協議会
会長 海部幸世
運営委員長 宮戸征美

骨髄バンクドナーへの特別休暇の適用についての要望書

白血病などの血液難病の方々を、国民の善意の献身で救う公的骨髄バンク事業(厚生
省の主導のもと、(財)骨髄移植推進財団が日本赤十字社の協力を得て実施しているもの)
が昨年より開始され、本年1月28日には念願の第1例目の非血縁者間骨髄移植が実施
され、今後、一層の進展が期待されています。

我が国では、これらの病氣は毎年5千人~6千人が新たに発生しており、このうち1
千人~1千5百人が骨髄移植で治る可能性がありながら、血縁者に骨髄提供者(ドナー)
を見出せずに無念の死を迎えている現実があります。これらの患者さんを平等に救うた
めには、約10万人の骨髄ドナー登録が必要とされていますが、現状では約1万6千人
にしかすぎずドナー登録の早急な拡大が国民的課題になっています。

骨髄ドナーは、登録および提供以前の諸手続きである血液検査や説明会・健康診断等
を行うために、都合6回から7回にわたり骨髄データセンター(赤十字血液センター内)
や病院等に向く必要があり、また、実際の提供では4日間程度の入院も必要とされて
いますが、すべて個人の無償の奉仕・献身となっています。

命を救う献身とは言え、通常の勤労者にとっては休暇の問題等が極めて重い負担とな
っているため、善意の気持ちはあってもドナー登録が行いづらい状況にあり、ドナー
への種々の負担を軽減する努力が社会全体に緊急に求められています。

つきましては、善意の気持ちをもっている国家公務員が骨髄ドナーとして登録を行
いやし環境づくりとして、骨髄バンク登録から実際の提供等、一連の手続きと処置に
応ずる必要がある期間については特別休暇を適用下さいませよう、早急に所要の措置を
講じられますことを心からお願ひ申し上げます。

待望の移植第一号

宮城県の小学生

公的バンクでの待望の初移
植が、一月二十八日、宮城県
内の病院で行われました。
提供者は、栃木県内の男性
会社員(36才)で、患者は宮
城県の小学生とのことです。
初移植ということ、テレ

ビ・新聞等で大きく取り上げ
られました。
又、二例目の移植も二月十
七日に神奈川県内の病院で実
施され、鹿児島県内の地方公
務員の方から、福島県の高校
生への移植でした。

言葉に表せ ない喜び



陽田事務局長

公的骨髄バンクによる非血
縁者間骨髄移植の実現第一号
の報に接し、言葉に表せない
喜びを感じております。
公的骨髄バンクの設立運動

が始まって五年、(財)骨髄
移植推進財団が設立されて
年余り、この運動を推進して
きた関係者が待ちに待ったニ
ューズだったからであります。
現在まで非血縁者間骨髄移植
は、民間バンク等により数十
例の実績はあるものの、公的
な日本の骨髄バンクでの第一
号として特別の感があります。
骨髄バンク事業も多くの問
題を抱えた現状ですが、一つ
一つハードルを乗り越え、順
調に事業展開されることを期
待しています。

あなたに、 情報のちから。

驚くような事実も、社会を大きく変えるような発明・発見も、
そこに心を動かされる人がいなければ、
きっと世界の片隅に埋もれていただろう。
語り継ぐ人がいて、形にする人がいて、事実は始めて情報になる。
そして遙か先時を超えて出会い、つながり、新たな進化を遂げる。
歴史は、情報の物語。私たちは、そこに何をみだし、
どのような形にして、次の世代へ語り継いでゆけばいいのだろうか。
NTTグループは電気通信の技術とノウハウをベースに、
様々な産業分野に多様な事業を展開しています。
あなたが求める情報のちからを、あなたが求めるシーンに。
未来へ語り継ぐべき物語を確実に形にしていきます。

NTTグループ



心からのご寄付を ありがとうございました

1月22日～2月20日まで

市川礼子	切手	1,228
匿名	切手	288
阿原一良		10,000
ナカムラカネヨシ		10,000
小泉智美	切手	9,941
藤井みどり	切手	2,880
近藤一郎		50,000
匿名		788
(株)クラレ東京	切手	10,417
(有)新星装美	切手	252
坂本玲子	切手	144
長谷川正一	切手	1,930
小松 薫		4,250

(順不同 敬称略)

活動資金の援助をお願いします

銀行口座 さくら銀行
 新幹支店 青通 5666655
 郵便振替口座 東京6-16754
 全国骨髄バンク推進連絡協議会

都道府県別 登録者数 (1月末現在)

都道府県	登録者数
北海道	1,274
青森	72
岩手	154
宮城	50
山形	313
福島	55
(小計)	272
茨城	916
栃木	207
群馬	203
埼玉県	194
千葉県	450
東京都	498
神奈川県	3,502
奈良	1,054
(小計)	6,108
新潟	460
富山	61
石川	107
福井	41
山梨	70
長野	247
岐阜	224
静岡県	605
愛知県	1,176
(小計)	2,991
三重	231
滋賀	232
京都	536
大阪	908
兵庫県	397
奈良	109
和歌山	50
(小計)	2,463
鳥取	32
島根	72
岡山	354
広島	657
(小計)	1,811
徳島	42
香川県	61
高松	85
愛媛	82
(小計)	270
福岡	761
佐賀	131
長門	152
大分	154
熊本	73
鹿児島	85
沖縄	145
(小計)	1,067
合計	16,925

「五年間を振り返って、どうですか。」
 大谷 再発の不安との闘いで、五年間、気を配ったことはなかった。でも、忙しすぎたことが良かったかも。怖い思いも、ジッとしたり、滅入っていたと思うから。もう不安はありません。
 「良かった思い出は。」
 大谷 沢山のひと知り合えたこと。これは、私のかげがえのない財産。それから、役得でいろんな所へ行ったこと。それまで沖繩や北海道は行ったことがなかったの。九州も全部回れたし、各地でおいしいものも沢山食べれたしネ。
 「東海骨髄バンクについて。」
 大谷 五十五件の移植ができ、国に上手に移行できてホッとしています。その中で、提供者のひと沢山知



「今後について。」
 大谷 昨年、カウンセラーの国家試験をパスしました。この資格を生かして、医療と患者の架け橋の役をやりたいと思います。もちろん、バンク運動も力いっぱいやりますよ。
 「どうもありがとうございます。」

もう不安はありせん 移植後五年を迎えた大谷さん

全国協議会副委員長の 大谷さんが、骨髄移植後一月十一日で満五年を迎えました。元気で活躍されている大谷さんに、五年を迎えた心境について伺いました。

献血協力者は 日赤の姿勢に注目

私はドナー登録を東海骨髄バンクで行い、さらに財団への移管手続きを済ませた者です。その時の体験を交えて提案します。

初めて献血したのは高校生の時でした。人のために何かをするということが自分自身をささやかな、そしてハッピーな気持ちにさせてくれるものだというのをこの時知りました。以来、一度無くし、二度目の献血手帳もそろそろ三十回目を数えるところで、今年(平成四年)五月に骨髄バンクにドナー登録をしました。人の命を救える数少ないボランティアだと思えます。もし私の骨髄で人の命が救えることができたなら、私の人生の大きな喜びとなるでしょう。

さて、私の住む館山市から千葉市にある骨髄データセンター(千葉県赤十字血液センター)までは往復四時間はかかりません。もし登録を今行った場合、時間を指定されれば結果として一日がかりになります。かつて東海骨髄バンクに登録した際も、指定された病院は千葉市内でしたが、これは包括的システムができるまでのあくまでも過渡的措置です。地方にもドナー登録希望者がいることを考慮して速やかに移動採血車等によるHLA一次検査のための出張採血を実施してほしい。

日赤のこの事業に対する姿勢には、全国の献血協力者が注目しているはず。私も献血からこの事業に共感し

シリーズ ドナー登録者の声④

ました。少しでも骨髄バンクが身近な制度になるよう希望します。
 千葉県館山市 星野成可

週に一度では
あまりに少ない

新潟 水島さんの漫画で チラシ等を作成



にいがた・骨髄バンクを育てる会は、新潟県出身の漫画家・水島新司さんのご協力を得て、素晴らしいポスターとチラシを作成。
 チラシの裏面は、山田君と岩鬼君の会話でバンクの概要をとても分かりやすく漫画化。一人でも多くの提供者が増えるようお願いを込めて書き上げました。と水島さんのコメントも。



各地のたよりを
写真を添えて
お寄せ下さい。

てくれません。ビデオを見たり、説明を聞いたりする事があるとは言え、献血できる場所と日時に対しドナー登録できる場所と日時があまりにも少な過ぎます。一人でも多く

の人が少しでも早くドナー登録できるよう対策を至急取って下さい。
 患者さんは長くは待てないのです!
 神奈川県平塚市 黒部光司

九州 各地のトップ切って 大分シンポジウム開催

九州連絡会議では、二月から各地でシンポジウムや学習会を計画しています。
 二月二〇日、その皮切りとして、大分支部主催の第二回シンポジウムが大分市のアルメイダ研修館で開かれました。九十四名の参加で成功することができました。

急募 全国協議会 事務局員

現事務局員の中野さんが都合により三月一杯で退職されます。
 後任の事務局員を至急募集します。
 ★事務局は墨田区・浅草駅から徒歩8分です。
 ★勤務条件、給与は面談の上決めます。
 ★住み込み可能です。

NHK母子のテレビ絵本 で大評判! (4回放映) 金色のクジラ

白血病の弟を救うために兄が自分の骨髄を移植する迫真のドキュメント! 兄弟愛と命のきずなの尊さを感動的に描いています。
 小学校・低学年向き
 ひくまの出版 ¥1,030
 ☎053-592-4798
 カンパ用: 同書挿絵入り
 絵はがき4枚1組 ¥300
 Tシャツ(クジラの絵入) ¥1,000
 問合せ・見本ご注文:
 茨城骨髄バンクを広める会
 ☎0297-66-7422
 (岸川)

生命をつなぐ骨髄バンクの実情! 生命をください! 骨髄移植

適合ドナーを待つ患者と家族の叫び、定価1,700円
 ボランティアと医療従事者の活躍! 必要十分な情報を網羅した名著!
 遠藤 允 講談社